

2023年3月10日  
株式会社アイ・トランスポート・ラボ

## 産官学連携による Beyond5G 機能実現型プログラムの初年度研究成果 を「地域IoTと情報カコンソーシアムによるシンポジウム」で発表

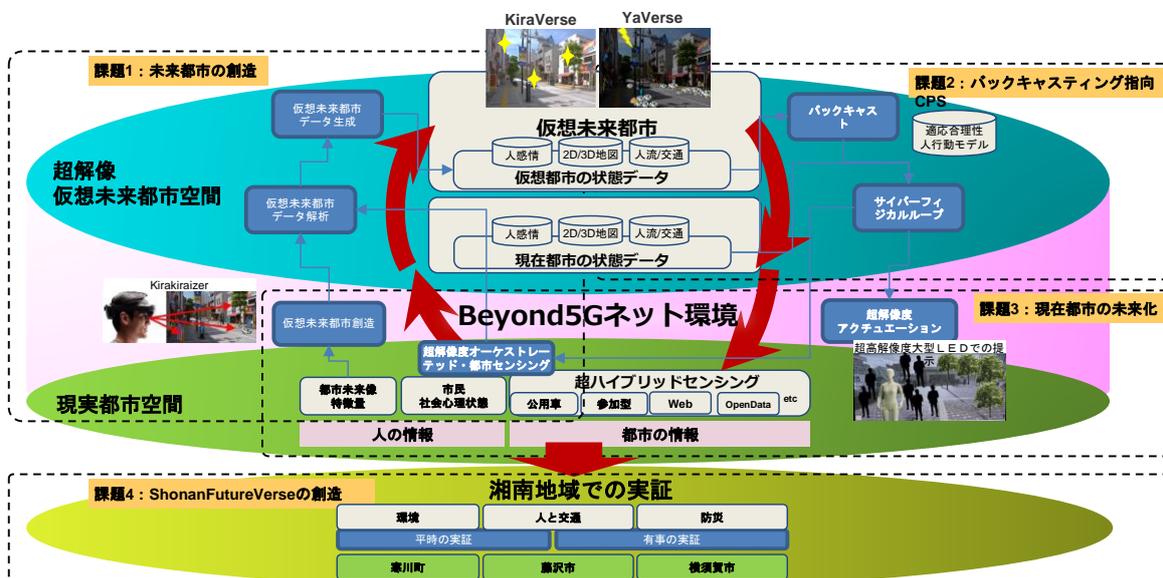
株式会社アイ・トランスポート・ラボ(以下「ITL」)は、東日本電信電話株式会社(研究代表者)、学校法人慶應義塾、国立大学法人京都大学、国立大学法人東京大学、カディンチェ株式会社、株式会社ゼンリンデータコムと連携し、2022年8月に国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT、理事長: 徳田 英幸)令和4年度新規委託研究の公募(第1回)における「Beyond 5G 機能実現型プログラムのうち一般課題」に応募し、「ShonanFutureVerse: 仮想都市未来像にもとづく超解像度バックキャスト CPS 基盤」(課題採択番号 05401)として採択を受けました<\*1>。本研究開発では、実証自治体として神奈川県藤沢市、寒川町、横須賀市が協力しています。

この研究の初年度取組成果を、慶應義塾大学 SFC 研究所『地域 IoT と情報カコンソーシアム』が3月27日に主催するシンポジウムにて発表することになりました。

<\*1>[https://www1.nict.go.jp/collabo/commission/B5Gsokushin/B5G\\_05401.html](https://www1.nict.go.jp/collabo/commission/B5Gsokushin/B5G_05401.html)

### 1. 研究概要

都市のサステナブルかつレジリエントな発展の「未来像」に着目し、多様な人々が仮想空間内に作成/編集/共有する「未来像」を起点としてバックキャスト指向で動作する Cyber Physical System (CPS) オーケストレーションと、Beyond5G ネットワークによる超解像度情報生成・配信・アクチュエーションからなる未来都市情報基盤を構築し、特に環境および防災の面で神奈川県南部湘南地域にて広域実証を行います。ITLでは、自動車、公共交通、人流を統合する独自のシミュレーション技術を用いて、湘南地域での交通環境の再現と、仮想未来都市への交通環境キャストティングに取り組んでいます。



## 2. 「地域 IoT と情報力コンソーシアム」シンポジウムでの初年度研究成果の発表について

(1) タイトル: (仮題) “2030 年の未来都市創造のための超解像度都市センシング”

(2) 日時: 2023 年 3 月 27 日(月) 13:30~17:30

(3) 場所: 慶應義塾大学 三田キャンパス 北館 ホール

(4) 参加費: シンポジウム無料 ※懇親会は有料

(5) 定員: 100 名 ※先着順

(6) 開催概要:

街のあらゆる情報をセンシングする技術、Deep Learning など機械学習技術等を応用し、スマートホーム、スマートモビリティ、スマートスペースなどの多様な分野において、情報の力を活用したサービスを創出することにより、人の生活をより豊かにするスマートシティを構築することを目的として 2017 年「地域 IoT と情報力研究コンソーシアム」が発足しました。

本コンソーシアムでは、湘南地域の各自治体様とコンソ会員の各企業様、各大学研究室の皆様とともにいわゆる地域 DX の活動を推進して参りました。また、このコンソーシアムの活動の中でいくつかの国プロの活動へも繋がり、昨年は特に NICT の Beyond5G プロジェクトである「ShonanFutureVerse」プロジェクトがスタートしました。この度、第 4 回となる「地域 IoT と情報力研究コンソーシアム」のシンポジウムと「ShonanFutureVerse」プロジェクトの合同シンポジウムとして「2030 年の未来都市創造のための超解像度センシング」をテーマに開催します。

(7) 講演者: ライゾマティクス 代表取締役 齋藤 精一 氏

(8) プログラム<予定>:

13:00 開場

13:30 開会挨拶 慶應義塾大学環境情報学部 教授 中澤 仁 氏

13:45 基調講演 ライゾマティクス 代表取締役 齋藤 精一 氏

14:30 休憩

14:45 「ShonanFutureVerse」プロジェクトについて

15:30 インタラクティブセッション

15:30 フラッシュトーク(3 分×10)

16:00 インタラクティブポスターセッション

16:30 パネルディスカッション

テーマ:「2030 年以降の未来都市創造のためにバックキャストして今何をなすべきか?」

モデレータ: 慶應義塾大学環境情報学部 准教授 大越 匡 氏

パネリスト: ライゾマティクス 代表取締役 齋藤 精一 氏

「ShonanFutureVerse」プロジェクトメンバー

17:15 閉会挨拶

17:30 閉会 ※18:00 から懇親会を予定

(9) 参加申込方法:

Web サイト上での事前申込制 : お申し込みは[こちら](#)(Google フォーム)

申込期限: 2023 年 3 月 17 日(金)

## 3. 本件に関する報道機関からの問い合わせ先

<ShonanFutureVerse に関する問い合わせ>

アイ・トランスポート・ラボ会社ホームページ <<https://www.i-transportlab.jp>> 下部の問い合わせフォームから

<シンポジウムに関する問い合わせ>

地域 IoT と情報力研究コンソーシアム事務局 E-mail: [sfcity@sfc.keio.ac.jp](mailto:sfcity@sfc.keio.ac.jp)